

【参考資料】

別表1 「本業務に係る数量」

※本表における数量についてはあくまで参考であり、実際の対象者数等は企画提案時に任意に設定可能。

NO	項目	年齢	人数	男女別	
				男性	女性
1	令和5年度特定健康診査受診券当初 発行人数	全体	119,725人	56,063人	63,662人
		40-64	54,288人	27,673人	26,615人
		65-74	65,437人	28,390人	37,047人
2	NO 1のうち、2年連続(令和3,4年度) 未受診者	全体	78,819人	39,535人	39,284人
		40-64	41,905人	22,396人	19,509人
		65-74	36,914人	17,139人	19,775人
3	平成30～令和3年度は未受診で、令 和4年度受診した人	全体	5,969人	2,667人	3,302人
		40-64	2,600人	1,075人	1,525人
		65-74	3,369人	1,592人	1,777人
4	平成30～令和4年度 受診回数0回	全体	68,350人	34,921人	33,429人
		40-64	37,811人	20,411人	17,400人
		65-74	30,539人	14,510人	16,029人
5	平成30～令和4年度 受診回数1回	全体	14,956人	6,650人	8,306人
		40-64	6,561人	2,957人	3,604人
		65-74	8,395人	3,693人	4,702人
6	平成30～令和4年度 受診回数2回	全体	9,021人	3,879人	5,142人
		40-64	3,240人	1,427人	1,813人
		65-74	5,781人	2,452人	3,329人
7	平成30～令和4年度 受診回数3回	全体	7,409人	2,908人	4,501人
		40-64	2,306人	972人	1,334人
		65-74	5,103人	1,936人	3,167人
8	平成30～令和4年度 受診回数4回	全体	7,569人	3,003人	4,566人
		40-64	1,880人	813人	1,067人
		65-74	5,689人	2,190人	3,499人
9	平成30～令和4年度 受診回数5回	全体	12,420人	4,702人	7,718人
		40-64	2,490人	1,093人	1,397人
		65-74	9,930人	3,609人	6,321人
10	令和6年度特定健康診査受診券当初 発行人数(見込み)	全体	133,000人		

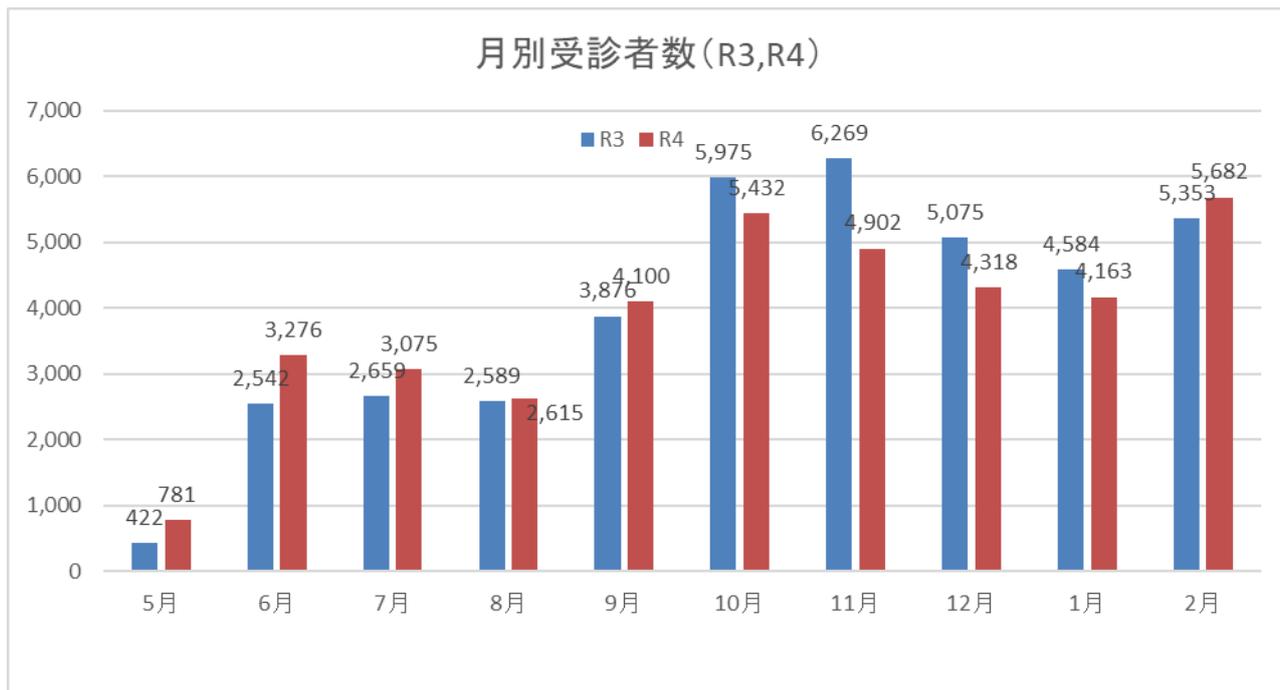
別表2 「第2期千葉市国民健康保険データヘルス計画における評価」

		第2期データヘルス計画					
評価指標	年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
40～64歳受診率(%)	目標	26.6	27.3	28.1	29.0	29.6	30.5
	実績	26.4	24.7	20.5	20.4	22.1	
65～74歳受診率(%)	目標	47.5	48.9	50.3	51.6	53	54.3
	実績	48.0	45.9	39.2	39.0	40.9	
長期未受診者割合(%) (5年間未受診者の割合)	目標	44.0	43.0	42.0	41.0	40.0	39.0
	実績	43.5	43.8	44.6	45.7	48.0	
継続受診率(%) (前年度健診受診者のうち、当該年度の健診受診者の割合)	目標	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
	実績	76.9	72.1	69.4	74.8	82.4	
健診結果の報告人数(人)	目標	前年より増加					
	実績	248	182	137	277	261	

別表3 「千葉市の主な受診勧奨実績」

項目	31年度	R2年度	R3年度	R4年度	
対象者数	130,616	128,802	124,566	115,921	
受診者数	49,122	41,112	39,379	38,367	
実施率	37.6%	31.9%	31.6%	33.1%	
実施率増減	▲1.9%	▲5.7%	▲0.3%	1.5%	
勸奨策	はがき	プロポーザル方式 40～74歳全員 （業者提案により、年齢、過去の受診歴、問診結果から抽出条件に合わせパターン分け） 1回目： <u>83,895人</u> 2回目： <u>91,597人</u>	国保連合会支援事業 ・40～74歳全員 （業者提案により、年齢、過去の受診歴、問診結果から抽出条件に合わせパターン分け） 1回目： <u>90,754人</u> ・次年度健診対象者 39歳 <u>1,763人</u>	価格競争入札方式 40～74歳全員 （過去の受診歴から抽出条件からパターン分け） 1回目： <u>99,175人</u> ・次年度健診対象者 39歳： <u>1,631人</u>	価格競争入札方式 40～74歳全員 （過去の受診歴から抽出条件からパターン分け） 1回目： <u>99,936人</u> 2回目： <u>22,925人</u> ・次年度健診対象者 39歳： <u>1,514人</u>
	SMS	未受診者勧奨の一環で委託 <u>2,005人</u>		市のLINE通知 1回目： <u>481人</u> 2回目： <u>515人</u>	市のLINE通知 1回目： <u>562人</u> 2回目： <u>564人</u> 3回目： <u>587人</u> 4回目： <u>774人</u>
	電話		国保連合会支援事業 H29-H30受診、R1未受診の40～59歳 <u>562人</u>	国保連合会支援事業 H30-R1受診、R2未受診の40～59歳 <u>513人</u>	国保連合会支援事業 R1-R2受診、R3未受診の40～59歳 <u>627人</u>
	健診結果の通知	H28～H30に1度でも受診歴がある者 <u>22,315人</u>	H31受診者 <u>17,795人</u>	R2受診者のうち、41～64歳 <u>1,933人</u>	R3受診者のうち、過去3年連続受診者を除く、41～64歳 <u>1,633人</u>
	健診結果の提供	・通知送付件数 <u>2,057件</u> ・健診結果受領件数 <u>182件</u>	・通知送付件数 <u>1,558件</u> ・健診結果受領件数 <u>137件</u>	・通知送付件数 <u>353件</u> ・健診結果受領件数 <u>277件</u>	・通知送付件数 <u>196件</u> ・健診結果受領件数 <u>262件</u>
	その他	広報紙 市政情報モニター ポスター・リーフレット	広報紙 市政情報モニター ポスター・リーフレット	広報紙 市政情報モニター ポスター・リーフレット	広報紙 市政情報モニター ポスター・リーフレット

別表4 「令和3年度と令和4年度の月別受診者数（人）」※TKAC020(11月)より集計



・健診開始間もない5～8月は受診者が少なく、10月以降、受診者が多い。受診期限間近である2月においても、受診者が多い傾向がある。

別表5 「令和4年度 男女別・年代別受診率」*受診券発行者に対する受診者

受診券発行数

年齢	男性		女性	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40～44	4,613	7.8%	3,949	5.8%
45～49	5,758	9.7%	5,012	7.4%
50～54	6,749	11.4%	5,960	8.8%
55～59	5,618	9.4%	5,455	8.0%
60～64	5,641	9.5%	7,395	10.9%
65～69	10,744	18.1%	14,411	21.2%
70～74	20,330	34.2%	25,699	37.9%
総計	59,453	100.0%	67,881	100.0%

受診者数

年齢	男性	女性
40～44	600	686
45～49	781	983
50～54	1,115	1,295
55～59	948	1,373
60～64	1,420	2,596
65～69	3,702	5,852
70～74	7,775	11,206
総計	16,341	23,991

受診率

年齢	男性	女性
40～44	13%	17%
45～49	14%	20%
50～54	17%	22%
55～59	17%	25%
60～64	25%	35%
65～69	34%	41%
70～74	38%	44%
総計	27%	35%

- ・受診券発行者（対象者）は、65歳以上の割合が多い。
- ・受診率は、40～50歳代が低く、年齢の増加に伴い増加している。

別紙1 「千葉市特定健康診査 実施概要等」

1 千葉市特定健康診査 実施概要

(1) 受診券発送時期

- 4月1日時点国保加入者：5月中旬～下旬に一斉発送
- 4月以降新規国保加入者：毎月月末に、前月末までに加入届出をした者に対し受診券を送付。（12月末加入者まで）

(2) 受診期間

受診券到着後～2月末まで（全員共通）

(3) 受診場所

千葉市医師会所属の市内健診協力医療機関

※千葉市は個別健診のみで、集団健診の実施はありません。

(4) 健診費用（自己負担額）

500円

2 千葉市が抱える課題

(1) 男女ともに40～50歳代の受診率が低い

(2) 長期未受診者が受診につながらない

未受診者の中には、通院中の方や職場健診・人間ドックを受診している方も含まれるため、通院中の方への健診受診の呼びかけや職場健診等の健診結果の提供について、勧奨はがきに記載し勧奨を行っているが、長期未受診者割合は悪化傾向である。

(3) 継続した受診（2年連続受診）につながらない

継続した受診（2年連続受診）をしていない者が約3割いる。はがき、電話、健診結果通知による勧奨を行っているが、継続受診率は目標値には達していない状況である。

(4) 受診月が集中している

健診開始時期は受診者が少なく、秋以降増加している。また、受診期限間近である2月は受診者が集中している状況である。2月は医療機関の混雑により予約が取れず、受診できなかった等の声も上がっている。また、医師会より受診月が集中してしまうので、勧奨時期は12月までにしてほしいと意見があった。